

高次方程式 (2)

講師
川崎 宜昭

学習のポイント

高次方程式を解く方法として、因数定理を用いて解く方法を学習しましょう。

- ① 因数分解による解法 ~文字で置き換える~
- ② 因数定理の復習
- ③ 因数定理を利用した解法

1 因数分解による解法 ~文字で置き換える~

例 方程式 $x^4 + 3x^2 - 4 = 0$ を解きなさい。

解答 $x^2 = X$ とおくと ← 複二次式 (次数がすべて偶数である多項式) の場合、
 $X^2 + 3X - 4 = 0$ ← このような置き換えをするとよい。

X について因数分解すると、

$$(X - 1)(X + 4) = 0$$

$$(x^2 - 1)(x^2 + 4) = 0 \quad \leftarrow (x - 1)(x + 1)(x^2 + 4) = 0 \text{ と因数分解してもよい。}$$

よって、 $x^2 - 1 = 0$ または $x^2 + 4 = 0$

$$x^2 = 1 \text{ より、} x = \pm 1 \quad \leftarrow x^2 - 1 = 0 \text{ から } (x - 1)(x + 1) = 0$$

$$x^2 = -4 \text{ より、} x = \pm 2i$$

したがって、 $x = \pm 1, \pm 2i$ ← 4次方程式なので4個の解がある。

2 因数定理の復習

● 因数とは？

$x^2 - 1$ は、 $x^2 - 1 = (x - 1)(x + 1)$ と因数分解されるので、

$x^2 - 1$ の因数は $x - 1$ と $x + 1$

● $x - \alpha$ が整式 $P(x)$ の因数であれば？

$x - \alpha$ が整式 $P(x)$ の因数であれば、 $P(x)$ をわられる式、 $x - \alpha$ をわる式と考えて、

$$P(x) = (x - \alpha)Q(x) \cdots \star$$

この式で、 $P(\alpha) = 0$ となる。

★の式から、

$$[P(x) \text{ が } x - \alpha \text{ を因数に含む}] \Leftrightarrow [P(\alpha) = 0]$$

因数定理

整式 $P(x)$ において, $[P(\alpha) = 0] \iff [x - \alpha \text{ は } P(x) \text{ の因数}]$

例えば,

$P(1) = 0$ ならば, $P(x)$ は $x - 1$ を因数に含む。

$P(-2) = 0$ ならば, $P(x)$ は $x + 2$ を因数に含む。 $\longleftarrow x - (-2) = x + 2$

3 因数定理を利用した解法

例 次の方程式を解きなさい。

(1) $x^3 - 4x^2 - 7x + 10 = 0$ (2) $x^3 - 5x^2 + 7x - 2 = 0$

解答 (1) $P(x) = x^3 - 4x^2 - 7x + 10$ とおくと,

$P(x)$ が $x - \alpha$ という因数をもつならば,

$\alpha = \pm 1, \pm 2, \pm 5, \pm 10$ \longleftarrow 正負を含めて10の約数

$P(1) = 1^3 - 4 \times 1^2 - 7 \times 1 + 10 = 0$

であるから, $x - 1$ は $P(x)$ の因数である。

右のわり算より

$P(x) = (x - 1)(x^2 - 3x - 10)$

よって

$(x - 1)(x^2 - 3x - 10) = 0$

$(x - 1)(x + 2)(x - 5) = 0$

$x - 1 = 0$ または $x + 2 = 0$ または $x - 5 = 0$

したがって, $x = 1, -2, 5$

$$\begin{array}{r} x^2 - 3x - 10 \\ x - 1 \overline{) x^3 - 4x^2 - 7x + 10} \\ \underline{x^3 - x^2} \\ -3x^2 - 7x \\ \underline{-3x^2 + 3x} \\ -10x + 10 \\ \underline{-10x + 10} \\ 0 \end{array}$$

(2) $P(x) = x^3 - 5x^2 + 7x - 2 = 0$ とおくと,

$P(x)$ が $x - \alpha$ という因数をもつならば,

$\alpha = \pm 1, \pm 2$ \longleftarrow 正負を含めて2の約数

$P(2) = 2^3 - 5 \times 2^2 + 7 \times 2 - 2 = 0$

であるから, $x - 2$ は $P(x)$ の因数である。

右のわり算より

$P(x) = (x - 2)(x^2 - 3x + 1)$

よって

$(x - 2)(x^2 - 3x + 1) = 0$

$x - 2 = 0$ または $x^2 - 3x + 1 = 0$

したがって, $x = 2, \frac{3 \pm \sqrt{5}}{2}$

$$\begin{array}{r} x^2 - 3x + 1 \\ x - 2 \overline{) x^3 - 5x^2 + 7x - 2} \\ \underline{x^3 - 2x^2} \\ -3x^2 + 7x \\ \underline{-3x^2 + 6x} \\ x - 2 \\ \underline{x - 2} \\ 0 \end{array}$$

問1 次の方程式を解きなさい。

(1) $x^4 - 10x^2 + 9 = 0$ (2) $x^4 + 5x^2 - 36 = 0$

問2 次の方程式を解きなさい。

(1) $x^3 - 6x^2 + 11x - 6 = 0$ (2) $x^3 - 3x^2 - 13x + 15 = 0$
 (3) $x^3 - 3x^2 + x + 2 = 0$ (4) $x^3 - x^2 - 4x - 2 = 0$

[Handwriting practice lines consisting of multiple horizontal dotted lines for solving the equations.]

問1・解答 (1) $x = \pm 1, \pm 3$ (2) $x = \pm 2, \pm 3$
 問2・解答 (1) $x = 1, 2, 3$ (2) $x = -3, 1, 5$
 (3) $x = 2, \frac{1 \pm \sqrt{5}}{2}$ (4) $x = -1, 1 \pm \sqrt{3}$

このページ掲載の文章・画像の無断転載及び商用利用を固く禁じます。